

科目区分	専門教育科目	科目名	介護過程Ⅱ		科目コード	40602	担当者	田川千秋	
対象学生	介護福祉士コース1年生		学期区分	後期	単位数	1	卒業要件	必修	
							免許・資格要件	介護福祉士必修	
科目の主題							成績評価の方法と割合		
他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う学習とする							定期試験 (50%) 臨時試験 (10%) 提出物 (15%) 受講態度 (25%)		
科目の到達目標							教育目標に基づく学修成果の到達目標		
							誠実な人柄と人間力(尽心)	高度な知性と創造力(創造)	明確な意志と実践力(実践)
1.	情報収集とアセスメントを理解しその方法を習得する。						○		○
2.	事例を通してアセスメントし、課題を明確にし、優先順位を							○	○
3.	事例と実習を通してアセスメントし、介護計画を立案する。								○
4.									
5.									
授業方法									
講義を中心とし、演習・視聴覚資料・教材を使用する									
準備学修(予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)									
介護の基本・コミュニケーション・こころとからだのしくみ・生活支援技術など介護福祉専攻で学ぶ理解を深めてください。									
授業計画									
第1回	介護過程の意義と目的・目標を振り返る								
第2回	実習をとおして生活者としての利用者を理解する								
第3回	実習を振り返り情報収集とアセスメントを整理する								
第4回	実習から生活支援の課題、目標のとらえ方を知る								
第5回	実習から生活支援の課題、目標のとらえ方を知り優先順位をつける								
第6回	事例②を通して情報収集とアセスメントの方法を学ぶ								
第7回	事例②を通して情報収集とアセスメントの方法を学ぶ								
第8回	事例②を通して情報収集とアセスメントし、全体像で整理する								
第9回	事例の生活支援の課題、目標のとらえ方を知る								
第10回	事例の生活支援の課題、目標のとらえ方を知り優先順位をつける								
第11回	事例③からアセスメントした結果を、全体像に整理し、課題の解決方法を考える								
第12回	事例③から課題の解決方法を考え、介護計画を立案する								
第13回	事例③から介護計画を立案する								
第14回	実習③から課題とその解決方法を再検討する								
第15回	実習で取り組んだアセスメント・介護計画を証拠として記録に残す								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
新・介護福祉士養成テキスト「介護過程」中央法規					実習において、生活者である利用者との人間関係を通して、自分らしく生活したいと望んでいる人の理解を深め、支援の方法とその理由を考えましょう。 記録することを学びましょう				